



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

鳥取市内の廃病院を活用したアートプロジェクト 「ホスピテイル」

野田 邦弘 (のだ くにひろ)

鳥取大学 地域学部 特命教授



○ 登録者情報

所在地

鳥取県鳥取市

略歴

1978年横浜市入庁。市政100周年記念コンテンポラリーダンスフェスティバル「ヨコハマアートウェーブ」企画制作、横浜みなとみらいホール開館準備などの文化事業、横浜市立大学法人化へ向けた大学改革、新しい都市政策「クリエイティブシティ・ヨコハマ」の策定、文化芸術創造都市推進事業本部創造都市推進課担当課長として横浜トリエンナーレなど文化政策を担当。2005年鳥取大学地域学部教授に就任（文化政策、創造都市論）。役職等は、総務省「定住自立圏における創造的人材の定住・交流に係る検討会議」委員、文化庁「文化芸術創造都市ネットワーク日本（仮称）」の在り方に関する調査研究会座長、鳥取県総合芸術文化祭実行委員、県文化財保護審議会委員、県「地域マネージャー」審査委員、鳥取県創造運動支援補助金審査委員、新しい公共支援事業運営委員会委員長、鳥取県地方自治研究センター理事、鳥取JAZZ実行委員、茅ヶ崎市文化生涯学習プラン推進委員、文化芸術創造あいちづくり推進方針の中間見直しに関する有識者会議委員、NPO法人都市文化創造機構監事、市町村アカデミー政策課題研修「地域文化の創造～地域に根ざした文化の創造・発信と自治体の役割」講師、大分県芸術文化ゾーンを活用した新たな展開研究会委員、関西広域連合はなやか関西・文化戦略会議委員 等
コンサートホール「横浜みなとみらいホール」の開設準備、横浜市の都市政策「クリエイティブシティ・ヨコハマ」の策定、現代アートフェスティバル「横浜トリエンナーレ」第2回（2005）の開催準備、鳥取市内の廃病院を活用したアートプロジェクト「ホスピテイル」(2012～)

著書・論文等

【著書】

『文化政策の展開』（単著、学芸出版社、2014年）、『創造農村』（共著、学芸出版社、2014年）、『地域学入門 くつながり』をとりもどす』（共著、ミネルヴァ書房、2011年）、『創造都市・横浜の戦略 クリエイティブシティ・ヨコハマの挑戦』（単著、学芸出版社、2008年）、『入門文化政策』（共著、ミネルヴァ書房、2008年）、『創造都市への展望～都市の文化政策とまちづくり』（共著、学芸出版社、2007年）、『分権時代における人材育成の着眼点』（共著、公人の友社、2007年）

【論文】

「革新自治体の文化行政から文化政策へ」（『文化経済学』第9巻第1号、2012年）、「マンガ・アニメを活かした地域再生の取組ー妖怪のまちづくりを進める境港の事例を中心として」（『アートマネジメント研究』第10号、2011年）、「現代アートと地域再生サイト・スペシフィックな芸術活動と地域の変容」（『文化経済学』第8巻第1号、2011年）

○ 鳥取市内の廃病院を活用したアートプロジェクト「ホスピテイル」

取組の内容

鳥取市中心市街地にある、使われなくなった円形病院を活用して、現代アートの作品展示、廃病院の歴史の調査研究発表、子供のワークショップ、学生によるカフェなどを2週間にわたり実施しました。これは、使われなくなった歴史的建築物の活用法を示すことで、衰退の進む鳥取市中心市街地の再生を目指す社会実験として鳥取大学の学長経費を充当して開催したものです。開催期間中は多くの人々が来場されるとともに、地元マスコミにも大きく取り上げられるなど、成果をあげたと自己評価しています。

工夫した点や苦勞した点

資金が不足していること。

ひとことPR

衰退する地方都市を再生するには、商店街振興といった従来型の経済政策は有効ではなく、クリエイティブな人々や若者が興味をいだけ、アートや文化を主軸としたまちの作り直し作業が鍵です。これに早く気づき政策化した都市から順番に再生することでしょう。しかし、そのためには非常に精密な戦略が必要となります。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革	○	7	まちなか再生
○	2	地場産品発掘・ブランド化	○	8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
○	5	定住促進		11	その他
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

鳥取大学ホームページ	http://www.rs.tottori-u.ac.jp/bunka/subject/staff/noda/index.html
野田邦宏ホームページ	http://www.rs.tottori-u.ac.jp/noda/2EB64E39-5E98-4AEE-9C8D-21B23B882340.html

連絡先

メールアドレス	<code>nomad[アットマーク]ias.tokushima-u.ac.jp</code>	その他	
---------	---	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。